

東洋産業だよりのバックナンバーは、ホームページでご覧いただけます。

□ トピック □ 屋外発生の侵入虫

9月9日に岐阜県の学校給食に提供されたパン約100個にハエ目に属するクロバネキノコバエがパン1個当たり1~4頭付着していたというニュースはまだ記憶に新しいのではないのでしょうか？

このクロバネキノコバエは体長約1~4mm、体色は黒色~黒褐色をしています。主に緑地帯や腐葉土などから発生することが知られており、衛生害虫ではなく、不快害虫に分類され健康被害の可能性が低いとされています。また、この種は正の走光性(光に向かうこと)を持ち、光に強く誘引される性質を持っています。今回の混入原因としては、製造工場の網戸のサッシをクロバネキノコバエが通りぬけて工場内に侵入し、混入したとされています。これは、建物から漏れる光に寄ってきて網戸から入ってきたと考えられます。こういったことを防ぐ為には、屋内の光を屋外に漏れないようにする、外周・出入口には誘引反応が少ない黄色系照明を設置する、建物の照明は極力少なくすることなどが重要です。また、製造ラインに近づけないように、屋内照明の光に気を付けることも重要です。今回の異物混入の事例を参考にして見直してみてもいいのではないでしょうか？



クロバネキノコバエ
(学名: Sciaridae)

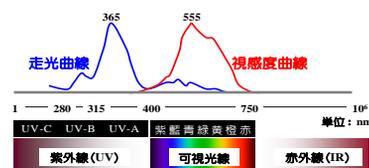
□ お知らせ □ ライトコントロール

多くの昆虫類は光に集まる習性があります。この習性を利用して照明のコントロール(ライトコントロール)を行うことで効果的な防虫対策をすることができます。

ライトコントロールで重要なことは、屋内の光を屋外に漏れないようにすることです。対策としては、普通の蛍光灯から防虫用のランプに交換すること、現在使用している蛍光灯に防虫用のフィルムを装着すること、屋外照明の光(特に虫が誘引されやすい近紫外線365nm付近)を屋外に漏れないように、窓にフィルムを貼ることなどで光に寄ってくる虫を減らすことができます。

紫外線カットに使用する商品としては、バンガード、オプトエナジー、モスクリーンカー、オプトロンフィルム(右図を参照)など様々あります。

ライトコントロールによる防虫対策や商品などにご興味がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。



バンガード



オプトエナジー



モスクリーンカー



オプトロンG



オプトロンB



オプトロン防虫クリア
オプトロンフィルムの一部

□ 豆知識 □ トコジラミの再来

トコジラミという虫の名前を聞いたことがあるでしょうか？別名「南京虫(ナンキンムシ)」といい、一時期沈静化して話題が少なかったのですが、近年、海外渡航者が増えた影響から日本に持ち込まれ、不特定多数の人々が入り居る宿などで刺されるという被害が増え、ニュースでも取り上げられるようになりました。このトコジラミはどんな虫かご存知でしょうか？トコジラミは名前に「シラミ」がついていますが、分類的にはシラミではなくトコジラミはカメムシの仲間です。体長は5~8mm程で目に見える昆虫です。平たい体形をしており、成虫と幼虫はほぼ同じ形をしています。

トコジラミ科の昆虫は全て吸血性です。畳やベッドの裏などの乾燥した隙間に潜んでおり、暗くなってから行動します。刺された場合、ひどいかゆみが長期間続きます。「刺されると吸血痕は2箇所になる」というのは俗説で、カメムシの仲間なので一箇所吸血痕が残ります。しかし、もともと常に人間に寄生しているわけではなく、外部から刺しにやってくるので、人間が動いたりすると何箇所も刺し口が残ることもあります。対策としては、暗く狭い隙間のこまめな清掃や殺虫剤の散布などがあげられます。

海外旅行した際や、ホテルなどの宿に宿泊される場合は、まずベッドの頭部側にある様々な隙間に黒褐色の汚れがないかチェックをして生息を確認して下さい。



ベストコントロール図説参照



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社: 岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点: 大阪, 姫路, 岡山, 倉敷, 福山, 広島, 高松, 松山
関東(市川)